【工事】

事業名	加治川用水農業水利事業
工事名	乙見江支線用水路改修 （その１１）工事
実施場所	新潟県新発田市浦新田地内他
工事の概要	
受注者	アイサワ工業株式会社
契約額	528,462（千円）（税込）
工　期	令和5年5月8日～令和6年6月7日

目的：本工事は国営加治川用水土地改良事業計画に基づき、加治川第１頭首工掛り乙見江支線用水路の改修を行うものである。

施工延長　No.59～No.105＋19.0
L＝936.2m
現場打開水路
L＝901.5m、落差工L＝9.2m
ボックスカルバート水路工　L＝25.5m
土工１式、地盤改良工8,731m^3
仮設工１式

表彰の理由

本工事は、３月末の用水路通水が絶対条件となっていることや、周辺では他事業による工事が実施されているといった施工上の制約が多く存在している。

水路の構築において、現地調査を行った結果、施工区間の半分以上が当初計画していた直接基礎から地盤改良基礎による見直しが必要となり、大幅な工期の遅延も想定されたが、地盤改良機械の早期手配や、施工班数の増員による対応を行い、適切な地盤改良を行うことで無事に３月末の通水を行うまでに水路の構築を行うことが出来た。（写真１）

また、複数の施工業者と工事用道路の共同利用を行うことから、工事現場での錯綜が懸念されていたが、綿密な工程調整を行うことで工事現場内での錯綜を防止し、良好な工事実施に努めた。（写真２）

さらに、施工延長が長く作業場所を随時移動する必要があるなか、暑中時の施工において移動できる熱中症対策車の配備を行うなど、工事中の安全対策に工夫を凝らしている。（写真３）

以上のとおり、本工事はその成果が他の模範となるものであるので、優良工事として表彰する。

実　施　状　況　等

地盤改良工の実施（左側：機器仕様確認、右側：施工状況）（写真１）

綿密な工程調整による良好な工事実施
（写真２）

熱中症対策車の配備（写真３）

【工事】

事業名	水橋農地整備事業
工事名	下条上市団地（東江上工区） 区画整理その１工事
実施場所	富山県中新川郡上市町東江上地内他
工事の概要	
受注者	水新建設株式会社
契約額	287,650（千円）（税込）
工　期	令和6年4月26日～令和7年3月14日

目的：本工事は水橋農地整備事業にもとづき区画整理工事を行うものである。

整地工　A=5.55ha
水路工　L=1,921m
道路工　L=1,050m
付帯工　１式

表彰の理由

本工事は、集落、北陸自動車道、富山地方鉄道に囲まれた範囲における農地の大区画化に向けた区画整理工事を行うものである。

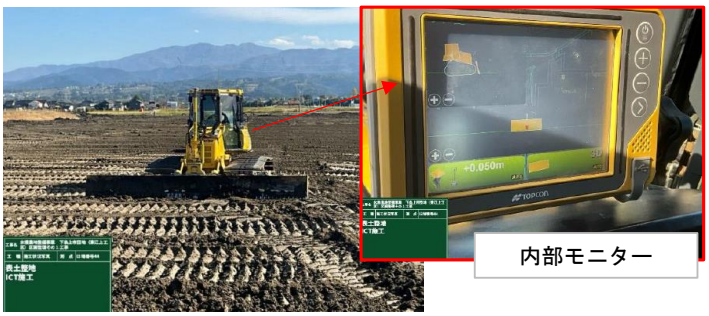
現場は、地下水位が高く湧水の発生も確認される軟弱地帯であり、広範囲の区画整理においては、重機の性能を発揮した良好な工事施工が必要である。これを踏まえつつ、また昨今の技能技術者の減少傾向にも対応できるよう、区画整理における整地作業においてMC（ﾏｼﾝｺﾝﾄﾛｰﾙ）ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞやTLS（地上型ﾚｰｻﾞｰｽｷｬﾅ）といったＩＣＴ技術を積極的に活用し、良好な工事実施に努めた。（写真１）

また、河口域は天然記念物のホタルイカ漁域であり、工事実施中に発生する濁水による影響が懸念されることから、近隣河海の汚濁防止を図るため牡蠣貝殻を利用した濁水処理対策を実施し周辺環境への配慮に努めた。（写真２）

さらに、現場が鉄道に面し、施工時における重機と電車との接触のおそれがあったことから、電車見張員の配置を行い、電車通過の際は作業の一時中断を機械運転手に対し指示するなど、工事の安全対策を徹底した。（写真３）

以上のとおり、本工事はその成果が他の模範となるものであるので、優良工事として表彰する。

実　施　状　況　等



ICT技術の積極的活用（MCブルドーザによる整地）
（写真１）

ICT技術の積極的活用
（TLSでの施工管理）
（写真１）

牡蠣貝殻を利用した濁水処理対策（写真２）

電車見張員の配置による安全対策の取組
（写真３）

【工事】

事業名	新川流域二期農業水利事業
工事名	鎧潟第１排水機場ポンプ設備 製作据付工事
実施場所	新潟県新潟市西蒲区矢島地内
工事の概要	
受注者	株式会社荏原製作所 北陸支社
契約額	1,468,500（千円）（税込）
工　期	令和4年1月26日～令和7年1月31日

目的：本工事は、耐震性を有していない既設排水機場に隣接し、関連工事による新たな排水機場の構築に併せ、老朽化した排水ポンプ設備等を更新（新設）する工事である。

主ポンプ設備　４台
発電設備　　１台
伝送設備　　１式

表彰の理由

本工事は、老朽化した前歴事業の施設の撤去に伴い新設する排水機場において、ポンプ設備等の製作・据付を行うものである。

主ポンプは、ポンプケーシング内を満水状態にしてから起動するが、周辺に繁茂する葦や藁等が強風や降雨の影響で流入し、満水状態を検知する機器が誤検知することがあった。このため、検知器を洗浄できる機器を設置することで誤検知の防止を行い、適正なポンプ運転管理ができるよう工夫を凝らした。（写真１）

また、コンクリートの打設時に温度センサーを埋め込みスマートフォンの無線通信により温度管理を随時確認、型枠脱型の時期・コンクリート上に設備を据付ける時期の検討に役立てたほか、施工するアンカーの引抜試験を自主的に全数確認を行うといった積極的な構造物の品質確保に取り組んだ。（写真２）

さらに、工事実施中の安全教育としてVR（仮想現実）による事故体験教育を実施し、現場で従事する作業員の安全意識向上に努めた。（写真３）

以上のとおり、本工事はその成果が他の模範となるものであるので、優良工事として表彰する。

実　施　状　況　等

満水検知器洗浄設備（写真１）

構造物の品質確保
（左：スマートフォンによる管理、右：アンカー引抜試験確認状況）
（写真２）

工事実施中の安全教育（ＶＲゴーグル活用）
（写真３）

【工事】

事業名	直轄災害復旧事業
工事名	串川相互導水路災害復旧工事
実施場所	石川県小松市串町地内
工事の概要	
受注者	株式会社向出組
契約額	107,635（千円）（税込）
工　期	令和6年8月1日～令和7年3月27日

目的：直轄災害復旧事業計画に基づき串川相互導水路における災害復旧を行うものである。

大型ブロック積擁壁　244m^2

表彰の理由

本工事は令和６年１月に発生した能登半島地震で倒壊した串川相互導水路の擁壁に対する災害復旧工事である。

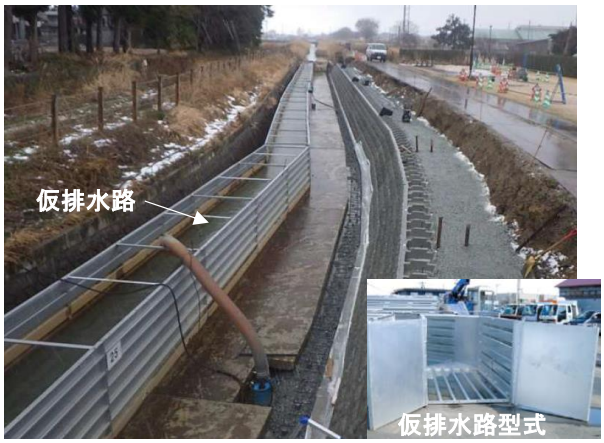
住宅地内で行う擁壁の災害復旧にあたり、導水路内の水を流下させながら施工を行うもので、当初は鋼矢板型式により仮締切を行う計画であったが、周辺への騒音や振動等を考慮し、現場で組立て据付けを行う仮排水路型式による施工方法を提案した。これにより近隣への影響を抑制したほか、コストの抑制など効率的な復旧工事が行えた。（写真１）

また、嵩上げコンクリートの施工において、表面乾燥によるクラック発生抑制のため被膜型表面養生剤を使用、構造物の品質確保にも努めた。（写真２）

さらに、地元高校の生徒をインターンシップとして受け入れることで地元の人材育成に寄与したほか、水路内に堆積する泥の除去といった清掃活動を行うなど、地域への貢献にも努めた。（写真３）

以上のとおり、本工事はその成果が他の模範となるものであるので、優良工事として表彰する。

実　施　状　況　等



現場に設置した仮排水路（写真１）

被膜型表面養生剤を用いた品質確保の取組（写真２）

地域への貢献（写真左：インターンシップ受入、写真右：水路内の清掃活動）（写真３）

【工事】

事業名	直轄災害復旧事業
工事名	寺家ダム災害復旧工事
実施場所	石川県珠洲市三崎町地内
工事の概要	
受注者	株式会社のとさく
契約額	31,933（千円）（税込）
工　期	令和6年8月19日～令和7年3月25日

目的：直轄災害復旧事業計画に基づき寺家ダムにおける災害復旧を行う。

堤頂復旧工
舗装版復旧工　A=403m^2
防護柵復旧工　L=176m

表彰の理由

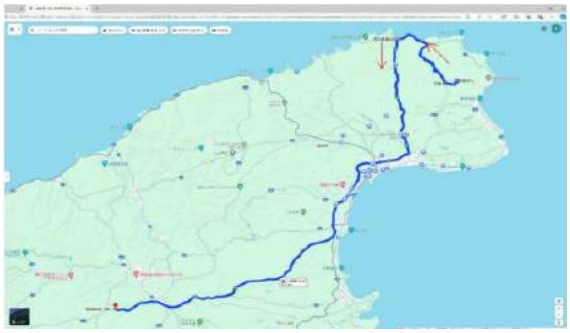
本工事は令和６年１月に発生した能登半島地震により、ダムの堤体天端の一部に変状が確認されたことから、ダムの災害復旧工事を行うものである。

ダムの復旧にあたり、必要な資機材の運搬を現場まで行う必要があるが、ダム周辺の現場は地震などによる被災で道路の通行止めや別工事の災害復旧工事の実施で通常の交通確保が困難な状況であった。このため、日頃より周辺の復旧工事等の状況把握に努め最新の注意を払い運搬経路の確保に努めたほか、復旧にあたり防護柵工の基礎を従前の重力式構造から、コンクリート打設等の現場作業を廃止し、かつ堤体に与える影響の軽減を図るためプレキャスト製の基礎型式に見直すなど、復旧作業の迅速性や構造物の安全性に対する工夫がなされた。（写真１）

また、令和６年９月に発生した奥能登地域の集中豪雨では、土砂崩れで営農団地に移動するための農道が通行出来なくなった箇所が発生したが、自治体からの支援要請に対し、工程が厳しいなかMAFF-SATと連携して啓開作業の対応に協力し、営農団地の迅速な復旧につながり、地域の復興の加速化に貢献した。（写真２）

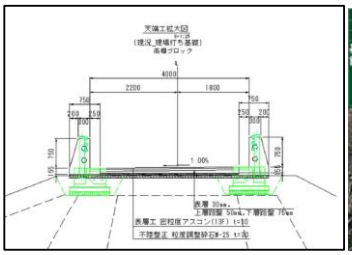
以上のとおり、本工事はその成果が他の模範になるものであるので、優良工事として表彰する。

実　施　状　況　等



実施中の工夫（運搬経路の確保に向けた検討）
（写真１）

従前：現場打ちコンクリートによる重力式構造
実施：プレキャスト製基礎（ガードパイプ支柱）



実施中の工夫（防護柵工の基礎変更）
（写真１）

地域への貢献（写真左：啓開作業前、写真右：啓開作業後）
（写真２）

【業務】

事業名	国営水利システム再編事業
業務名	新津郷阿賀野川左岸地区阿賀野川左岸地区用水施設他基本設計業務
実施場所	新潟県新潟市秋葉区、五泉市、阿賀野市地内
業務の概要	
受注者	サンスイコンサルタント株式会社
契約額	69,905（千円）（税込）
工　期	令和6年4月22日～令和7年3月14日

目的：国営水利システム再編事業新津郷阿賀野川左岸地区における阿賀野川左岸地区用水施設の基本設計などを行うものである。

表彰の理由

本業務において、阿賀野川左岸地区における整備対象施設の基本設計を行っている。

これら対象施設の基本設計においては、地区の各課題に対して解決するための基本方針を検討し、速やかな実施設計への移行が求められる。

揚水機場については、適正な水利用、管理の利便性向上を図るため、用水系統毎の受益エリアの再編とともに地区内にある中間揚水機場の統廃合を検討し、ポンプ規模のダウンサイジングを立案した。（図１）

また、調整池については、柔軟な水運用を図るために頭首工から末端までの用水の到達状況を見込み、時間によって変化する水の流れに応じて水位を検討するといった実態に即した手法を用いて、精度の高い必要容量を検討した。

さらに、水管理施設について、土地改良区における将来的な管理体制を考慮し、比較検討のうえ従前のTM／TC制御方式から、専用品でなく幅広い用途に使用出来る小型の製品を活用したPLC制御方式を提案するなど、維持管理の容易性向上などを検討した。（図２）

以上のとおり、本業務はその成果が優秀で、他の模範となるものであるので、優良業務として表彰する。

実　施　状　況　等

現況１０機場

（第５表－２）

施設名＼項目	施設名又は箇所数	受益面積(ha)	構造	規模	新設年度又は更新年度	改修を必要とする理由	備考
貯水池	－	－	－	－	－	－	
井堰	[redacted]頭首工	1,171	フローティングタイプ 全可動堰	堤高 3.0m 堤長 70.6m	[redacted]年度	老朽化 耐震性の不足 水利システムの再編	
自然取入口	－	－	－	－	－	－	
揚水機	[redacted]揚水機場	(97)	斜流渦巻型	φ400×1台 φ300×1台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸低位幹線水路と重複で内数
	[redacted]揚水機場	(13)	斜流型	φ300×1台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸中央幹線水路と重複で内数
	[redacted]揚水機場	(48)	渦巻型	φ300×1台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸中央幹線水路と重複で内数
	[redacted]揚水機場	(65)	斜流渦巻型	φ500×1台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸中央幹線水路と重複で内数
	[redacted]揚水機場	(95)	斜流渦巻型	φ500×1台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸中央幹線水路と重複で内数
	[redacted]揚水機場	(98)	斜流渦巻型	φ500×1台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸中央幹線水路と重複で内数
	[redacted]揚水機場	(413)	渦巻型	φ600×2台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸中央幹線水路と重複で内数
	[redacted]揚水機場	(359)	渦巻型	φ600×2台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸高位幹線水路と重複で内数
	[redacted]揚水機場	(98)	渦巻型	φ300×2台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸中央幹線水路と重複で内数
	[redacted]揚水機場	(78)	渦巻型	φ300×2台 電動機	[redacted]年度	老朽化 水利システムの再編	（ ）は左岸高位幹線水路と重複で内数

計画６機場

（第12表－3）

名称＼項目	位置	揚水量 (m³/s)	揚程 (m) 全揚程	揚程 (m) 実揚程	揚水機 型式	揚水機 口径 (mm)	揚水機 台数 (台)	原動機 型式	原動機 動力 (kW)	原動機 台数 (台)	備考
[redacted]揚水機場	[redacted]	0.715	11.1	8.4	渦巻型	φ400	2	電動機	55	2	改修
[redacted]揚水機場	[redacted]	0.629	18.1	9.8	渦巻型	φ400	2	電動機	95	2	改修
[redacted]揚水機場	[redacted]	0.502	9.7 20.4	6.9 10.8	渦巻型	φ250 φ250	2 2	電動機	19 45	2 2	改修
[redacted]揚水機場	[redacted]	0.985	10.1 15.7	7.4 5.8	渦巻型	φ300 φ400	2 2	電動機	30 75	2 2	改修
[redacted]揚水機場	[redacted]	2.094	20.1	17.3	渦巻型	φ700	2	電動機	260	2	改修
[redacted]揚水機場	[redacted]	0.551	40.5 20.0	27.6 17.1	渦巻型	φ300 φ250	2 2	電動機	95 37	2 2	改修

地区内の中間揚水機場の統廃合について（図１）

	第１案 従来型システム	第２案 PLC型システム	第３案 クラウド型システム
本地区への適用	○（可）	○（可）	○（可）
カスタマイズ性	高	高	高
セキュリティ	高	高	中～低
データ更新頻度	１秒	１秒	１分または10秒
月額費用	安価	安価	高価
継続利用	可能	可能	場合によって可能
災害時	災害時でも通信可	災害時でも通信可	遅延の可能性多
コスト（建設費＋回線費）	一番高価	一番安価	中位
総合判定	×（高価）	◎（信頼性高くコストも安価）	△（コスト中位・動作性課題あり）

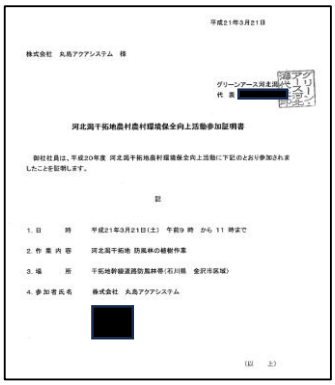
水管理制御方式の比較検証（図２）

【地域貢献】

地域貢献活動の概要		表彰の理由
会社名	株式会社丸島アクアシステム	平成21年から現在まで「グリーン・アース農地・水・環境保全組織」及び「河北潟水土里ネットかんたく」が主催する草刈りや植樹などの環境美化活動に継続して参加している。（写真１） また、令和５年に河北潟沿岸土地改良区と災害時の応急対策に関する協定を締結し、同年６月の大雨に起因した除塵設備の不具合に対し、設備の修繕といった災害応急対策を実施した。（写真２） さらに、令和４年度から河北潟近傍の金沢市森本駅前で開催されるファーマーズマーケットに地元大学プロジェクトと連携し共同でブースを出店、地元農産物や加工品の販売による地域農産物消費拡大等活動を行った。（写真３） 加えて、県内のコミュニティFM放送局に出演し、河北潟の重要性や河北潟で育つ加賀野菜の魅力などをＰＲしたり、活動内容を社内報、facebookなどに掲載し広く情報発信を行った。 以上のとおり、本活動はその成果が優秀で、地域に根ざした他の模範となる地域貢献活動であるため、優良活動として表彰する。
実施場所	石川県金沢市地内他	
過年度より、河北潟にかかる資源保全等の活動に参画 令和５年度において河北潟沿岸土地改良区と防災協定を締結、災害応急対策を実施 地域農産物消費拡大等活動として、地元大学と連携し、共同ブース出店などを実施		

実　施　状　況　等

環境美化活動の様子



平成21年3月21日

株式会社　丸島アクアシステム　様

グリーンアース河北潟水土里ネット
代 表 [redacted]

河北潟干拓地農村農村環境保全向上活動参加証明書

貴社社員は、平成20年度 河北潟干拓地農村環境保全向上活動に下記のとおり参加されましたことを証明します。

記

1. 日　　時　　平成21年3月21日(土)　午前9 時　から 11 時まで
2. 作 業 内 容　　河北潟干拓地 防風林の植樹作業
3. 場　　所　　干拓地幹線道路防風林帯(石川県　金沢市区域)
4. 参加者氏名　　株式会社　丸島アクアシステム

[redacted]

(以　上)

活動参加の証明

資源保全等の活動状況（写真１）

土地改良区との防災協定

設備の修繕状況

地域防災活動の状況（写真２）

ファーマーズマーケットの様子

共同ブースの設置

活動だより（社内報）

地域農産物消費拡大等活動（写真３）